



南中のかぜ

<http://www.koganei.ed.jp/~minamijs/>
tel:042-383-1105・fax:042-382-0405

学校便り第6号

令和6年8月2日
小金井市立南中学校
小金井市貫井南町1-26-1



災害に備えて

校長 金井 誠

去る7月21日（日）、南中学校避難所運営協議会が主催する避難所開設訓練が、南中学校を会場に行われました。本校生徒22名も、受付班、誘導班、施設班に分かれ、ボランティアとして参加しました。当初は戸惑う様子も見られましたが、運営協議会の方と共に、避難してきた方の受付や体育館内の地区ごとの待機場所への誘導、テント等の施設の設置、アルファ米を使った炊き出しなどを実際に体験しました。人手の足りない所があれば臨機応変に行動する姿もあり、とても有意義な訓練となりました。

今回の避難所開設訓練は大地震の発生を想定したのですが、大地震と聞いて私が思い出すのは、平成23年（2011年）の東日本大震災と、大正12年（1923年）の関東大震災です。東日本大震災発生時、私は八王子市教育センターに勤務していて、壁に固定していたはずの書棚がすぐ前の机の上に倒れ、そこで仕事をしていた人が間一髪その机の下に身を隠して難を逃れたり、様子を見に行った地下の資料室で大きな余震に遭い、慌てて逃げ出したりしたのをよく覚えています。一方、関東大震災が発生したとき、私はもちろん生まれていませんが、私の祖母は当時14歳、今の東京都墨田区で被災しました。地震発生後、各地で火の手が上がったため近くの被服廠跡（ひふくしょうあと＝軍服などを作っていた工場の跡地。この後火に囲まれて熱風に襲われ、約38000人が亡くなりました。）に避難しようとしたのですが、あまりの人の多さに断念、別の場所に向かう途中、隅田川を渡る際に、熱さから逃げようと川に飛び込んでそのまま折り重なって亡くなっているととてもたくさんの人を見たそうです。

ところで、南中では、様々な災害に備えて毎月避難訓練をしています。地震や火災を想定したものが中心ですが、他の地域では各々の実情に合わせた多様な避難訓練が行われています。私が子供の頃2年間住んでいた三宅島では、噴火を想定した訓練がありました。海辺の学校に勤めていたときは、津波を想定して校舎の3階に逃げる訓練をしました。ある国の日本人学校から帰国した先生からは、テロを想定した訓練があったと聞きました。また、全寮制の学校においては、夜中や入浴時間であろうと、抜き打ちで訓練が行われました。災害はいつ、どこで起きるか分かりませんから、訓練は本当に大切なことだと感じます。そして、地震や火災、その他の災害が起きた時、どのように行動することが自分の身を守り他の人を助けることになるか、訓練だけでなく、ふと思いついた時に具体的に自らの動きをイメージすることが大切ですし有効です。生徒の皆さんも、ぜひ取り組んでみてください。

9月1日（日）午前9時から11時45分まで、「令和6年度こがねい防災フェスタ（総合防災訓練）」が南中を会場に行われます（体験等は午前9時30分から）。中学生ボランティアの募集は既に始まっていますが、生徒の皆さんにはボランティアではなくてもご家族の方に声をかけて、ぜひ参加してほしいと思います。冒頭の7月21日の避難所開設訓練終了後の感想文には、「簡易トイレを作ったが、周りを覆うものはあるのか疑問に思った。」「実際に災害が起きて避難するときには電気も止まっていて、空調管理が出来ていないと思うので、そこの工夫が必要と思った。」など、単に「よい経験になった。」と言うにとどまらず、今後の課題や提案を全ての生徒が記していました。一人でも多くの生徒に、このような思いや考えが生まれ、自助、共助、公助の精神が根付いていくと、とてもうれしく思います。

南中避難所開設訓練 中学生ボランティアの感想より

7月21日(日)に行われた南中避難所開設訓練に参加した生徒の感想(成果と改善点等)を紹介します。避難所を開設するという視点をもって参加していたことが、よく分かります。さすが南中生です。

☆私は、今回の防災訓練で難しいと思ったことは二つある。一つ目は炊き出しのスピードだ。私は誘導班で、炊き出しを行った。そこでアルファ米をお湯で戻したのだが、水が沸騰するまで想像以上に時間がかかったため、調理室を使うことにした。しかし、実際に災害が起こると、ガスバーナーは使えないかもしれないので、練習しておきたい。二つ目は、被災者の人たちの希望に寄り添うことだ。体育館で座っている人に「椅子はないのかい?」と聞かれ、椅子を運んだ。こういう状況も考え、臨機応変に対応できるようにしたい。

☆避難の生活で火を使う時にガスコンロだけしか使えないのが困難でした。水も水道水が使えず、ペットボトル水だけなのも避難生活でとても困ると思いました。また、体育館でテントを立てる時、作るのは簡単でしたが、寝る時は少し床がかたそうでした。休む時も大変だと思いました。

☆初めてのボランティアで緊張したけれど、スタッフの方が教えてくれ安心して取り組めた。また、与えられた仕事に積極的に取り組んだ。他のボランティアの人とも協力することができてうれしかった。特に、頑張って作ったご飯を地域の人がうれしそうに取っていかけて達成感を感じた。もし、実際に災害が起こったときは避難所で助けられる側ではなく助ける側になりたいと思った。今回の受付の仕方やご飯の作り方、声の掛け方を生かしてみたい。助ける側の仕事を学べて良かったです。困ったところは情報があいまいだったところです。

☆何丁目か書いてある紙が遠くから見えなかったので字を大きくしてほしいなと思ったのと、平仮名でも書いてほしいと思った。(中略)本当に災害が起きた時にどうしたらいいかわかったので、いい経験だった。

☆何回か難所設営を行ったことがあるが、テントを組み立てることができても、しろうとが難しいと感じた。また、段ボールの簡易トイレを作ったが、周りを覆うものはあるのか疑問に思った。災害となると、プライバシーを守ることが難しく思うが、授乳室を作るなど工夫があり良かった。感染症がはやったときにはどのような対策があるのかが気になった。このようなボランティアには大体決まった人が参加していると思ったので、学校で避難訓練と同じよう、テントの設営など行ったら良いと感じた。

☆今日のボランティアは夏だったので、すごく暑くて準備をしている時に汗が出てたいへんだった。ベッドを組み立てるは地域の人と協力することが出来たのはよかった。小さな子たちも手伝おうとしてくれるのもいいなと思った。冬の場合は寒さ対策をどうしたらよいか、考えたいと思った。

☆今日は、テントの設営や炊き出しの準備をしました。しっかりとやり方を確認することができたので、良かったです。しかし、夏場や冬場には、準備しているときに暑かったり寒かったりして、そこで体調を崩してしまうこともあるのかなと思いました。きっと本当に避難するときには電気も止まっていて空調管理が出来ていないと思うので、工夫が必要かなと思ったからです。例えば、炊き出しは水でもできるものにしたたり、日光で動く扇風機を用意したりするとよいかと考えました。

☆私は今回、受付と非常食作りをやりました。今回体験でも大変で、詳しくしっかり伝えないと相手に伝わらないということが、受付で何度かあり困った。非常食作りでは、時間をしっかり考え行動するのが大変だった。

☆今回は普段できないような経験をさせていただき、ありがとうございます。消防隊の方が来て応急処置のやり方を説明してくださったのは、とても良かったと思います。改善点としてはボランティアで来る南中生徒の集合時間を決めておくと、もう少し早く行動できたかなと思いました。

☆ボランティアをしてみて、誘導の時に困っている人がいたので、自分から声を掛けてあげればもっと良かったと思った。また、炊き出しの事を考える時間をもう少し短かくすれば、ご飯をもっと早く準備ができたと思うので、改善したいと思いました。自分の意見を言ってみたくも思った。

☆とても良い体験ができました。ご飯のお湯をわかしたり、地域ごとに集まったりして大変でした。でも、いざ地震などが起きたら、今日の経験を生かして、地震に備えたいです。お湯をわかすのに時間が掛かったので、速く行動して自分からお手伝いをしていきたいです。いつでも避難できるように、学校に毛布などを準備しておいた方が良いと思いました。訓練の時に、大人の方の行動をしたいです。

☆今回ボランティアを体験して、災害時の大変さを身にしみて感じる事ができました。私は受行係を初めに担当しましたが、人が多く、手がまわらなかつたり、説明不足だつたり等、様々なことがあり、とても大変でした。その中で、質問された時、あいまいな返しをしてしまうことが多かつたので、質問ができる大人が近くにいと、なお、良かったと思います。今回のボランティアは、とても貴重な体験となりました。今後の学校生活にも生かしていきたいです。

☆ご飯のお湯をわかしたり、準備したりするのが大変でした。ご飯が思ったより美味しくてよかつたです。個室のテントみたいなのは、上が開いていると立った時とかに見えちゃうから屋根的なものをつけたらいいと思いました。地震が来て体育館に避難したことがなかつたので、今日この体験ができてよかつたです。いざ地震が来て避難した時は、今日学んだことを生かしたいと思いました。

☆今日は色々貴重な経験ができました。ダンボールベッドや仮設トイレなどの組み立てはとても参考になりましたし、保存食を食べるといふ中々ない機会も用意していただき、とても面白かつたです。ただ、課題としてはもう少し素早く準備ができたらいいなと思つたのと、もう少し子供に対してしっかりと厳しく指導をしていただきたいです。本日はどうもありがとうございました。

☆今回は案内などの展示（段ボールベッド）がメインだったので、次回は午後の時間に延長などして、実践的なことを行ってほしい。例えば、停電を想定して、エアコン、照明を消してやってみたり、中学生やスタッフの練習として、来てもらった方々に対して、実際に避難した時と同じ案内を同じ流れでやってみたりしてほしい。

☆自分たちで考えることもあれば、ちゃんと指示に従うこともあつて、時間を大切にするため、効率よくできるようにたくさん工夫した。

☆今回、中学生になって初めてボランティアに参加させてもらいましたが、かなり効率的にできたと思います。ただ本当にこのようなことが起こってしまったときは、パニックで今日のような動きができないと思うので、ひたすらこのような災害にそなえるボランティアに積極的に参加して、どのような行動を取ればいいのかを完璧にしていきたいです。

☆ご飯が少しかたかつた。もう少し、むらす時間を設けるべきだつた。お湯を沸かすのに時間がかかつた。衛生面も考えるべきだつた。

☆今日はとても大変だと思つたけれど、すごく大変っていうわけではなく、少し大変っていう感じで、良くできたと思つた。ただ時間がかかることもありました。そのためにも、お湯が早くわくようにコンロを増やしたりした方が良くかなと思つた。

☆良かった所は、色々な人と関わりあえてすごく楽しかつたことです。みんないい人たちで、優しいし、色々ごほうびもあつたので、やる気も出て楽しかつたです。もうすこし良くしてほしい所は、ごはんがうすかつたり、かたかつたりしたので、そこを変えてほしいです。

☆今日は様々な経験をさせていただきありがとうございました。まず、良い点に関しては、テント、ベッドなどの設営がスムーズにできたことです。これは災害時でも生かしていければ良いと感じるポイントでした。次に悪いポイントに関しては、レトルトのアルファ米が水にしっかりとつけられておらず、しんが残っていたことにあります。次回は、カップめんやレトルトカレーを用いて作れば、災害時においても快適に過ごせると感じました。

お知らせ

現在、防災フェスタのボランティアを募集しています。右の二次元コードから申し込みをしてください。50名ほどのボランティアを募集しています。



入場無料

はたらく車も大集合!

見て・聞いて・体験しよう

こがねい 防災フェスタ

(総合防災訓練)

2024 9/1 日 9:00 - 11:45

会場: 市立南中学校

制服を着て写真撮影もできるよ!

雨天時は規模を縮小し開催(荒天時は中止)
熱中症特別警戒アラートが発表された場合は中止

参加される方は、熱中症対策にご協力をお願いします

訓練の流れ

X(旧ツイッター),安全安心メール,LINE, Yahoo!防災速報アプリでもお知らせ!

09:00 防災行政無線を合図に訓練開始!
 ↳ シェイクアウト訓練に参加しよう

家族や地域で…会場まで避難訓練

09:30 会場で…訓練を体験&防災について考えよう

各訓練・展示は 9:30~11:15
 ご自由に参加・見学ください!

11:25 校舎からのレスキュー/一斉放水

11:40 講評

初期消火訓練



AEDの使い方



けむり体験

今年もやります!
消防団とのトークショー

よしもと住みます芸人
中村ひでゆきさん



自衛隊炊出しカシ



南中学生が考えた!
防災パフェ



デザートに
いかがですか?

数量限定!

※パフェは有料販売

11:25~校庭で!

消防署・消防団・地域が連携した実動訓練を実施

大迫力!! 一斉放水



ほかにも!!

各関係機関の訓練・展示

防犯、医療・福祉、
電気・ガス・水道・通信・輸送、
ボランティア、マンホールトイレ
動物(ペット)など・・・

詳細は市HPより
ご確認ください



問合せ先

小金井市地域安全課防災消防係

☎ (042) 387-9807

ぼうさい スタンプラリー

各ブースをまわって
プレゼントをもらおう!!